

## 平成 25 年度決算 説明資料

## 朝日生命保険相互会社

当社は平成 24 年度より中期経営計画「Action (3 カ年計画)」をスタートし、保険業績面、収支面、財務面とも計画達成に向けて、概ね順調に進捗しております。

保険業績面では、当社が注力する第三分野の新契約において、大幅に伸展した前年度とほぼ同水準を確保し、第三分野の保有契約も前年度より順調に増加しました。

また、収支面においては、逆ざやの改善等により、基礎利益は前年を上回る水準を確保し、当期純剰余も大幅増益になりました。

加えて、財務面においては、剰余の積上げや株式残高の削減等により、健全性指標であるソルベンシー・マージン比率は、前年度より大幅に向上しており、実質純資産額についても前年度末より増加いたしました。

今年度は、中期経営計画「Action (3 カ年計画)」の最終年度であり、死亡保障と医療保障・介護保険等の第三分野の合計である保障性商品の保有契約（年換算保険料）反転を通じ、安定したフロー収益の確保と自己資本の拡充を図り、更なる財務体質の強化を図ってまいります。

## 1. 業績の状況

## (1) 新契約

平成 25 年度の新契約年換算保険料（新契約＋転換純増加）は、一時払年金保険等の新契約の減少により、前年度比 74.7%となりました。第三分野部分については、前年度比 97.4%となりました。

## 個人保険・個人年金保険の新契約（新契約＋転換純増加）の状況

| 区分                       | 平成 25 年度 |       | 平成 24 年度 |
|--------------------------|----------|-------|----------|
|                          |          | 前年度比  |          |
| 新契約年換算保険料<br>(新契約＋転換純増加) | 235 億円   | 74.7% | 315 億円   |
| うち新契約（新規契約）              | 180 億円   | 70.4% | 257 億円   |
| うち転換純増加                  | 54 億円    | 94.1% | 58 億円    |
| うち第三分野部分                 | 154 億円   | 97.4% | 158 億円   |

## (2) 消滅契約

平成 25 年度の消滅契約年換算保険料（死亡・満期等を除く）は、前年度比 92.4%と改善しました。

### 個人保険・個人年金保険の消滅契約の状況

| 区分                          | 平成 25 年度 |        | 平成 24 年度 |
|-----------------------------|----------|--------|----------|
|                             |          | 前年度比   |          |
| 消滅契約年換算保険料<br>（解約＋失効＋減額－復活） | 237 億円   | 92.4%  | 257 億円   |
| うち解約・失効契約                   | 212 億円   | 92.9%  | 228 億円   |
| 消滅率（解約＋失効＋減額－復活）            | 4.21%    | △0.29% | 4.50%    |

## (3) ご契約の継続率の状況

ご契約の 7 月目・13 月目・25 月目継続率は、いずれも高水準を維持しています。

### ご契約の継続率の状況

| 区分       | 平成 25 年度 |        | 平成 24 年度 |
|----------|----------|--------|----------|
|          |          | 対前年度増減 |          |
| 7 月目継続率  | 96.5%    | +0.1%  | 96.4%    |
| 13 月目継続率 | 93.3%    | +0.2%  | 93.1%    |
| 25 月目継続率 | 86.6%    | +0.5%  | 86.1%    |

## (4) 保有契約

保有契約は、前年度末比 97.8%となりました。このうち「第三分野部分」については、前年度末比 101.7%となりました。

なお、「第三分野部分」の保有契約全体に占める割合は、前年度末に比べ 1.2 ポイント上昇し、30.8%となりました。

### 個人保険・個人年金保険の保有契約の状況

| 区分         | 平成 25 年度末 |        | 平成 24 年度末 |
|------------|-----------|--------|-----------|
|            |           | 前年度末比  |           |
| 保有契約年換算保険料 | 5,524 億円  | 97.8%  | 5,651 億円  |
| うち第三分野部分   | 1,702 億円  | 101.7% | 1,673 億円  |
| 構成比        | 30.8%     | +1.2%  | 29.6%     |

(注) 1. 全て年換算保険料ベースで記載しています。

新契約、消滅契約、解約・失効契約、保有契約の年換算保険料については下記のとおりです。

- ・年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
  - ・「第三分野部分」とは、「第三分野商品」の保険料と、傷害・疾病・介護等のいわゆる第三分野の保障に充当される「特約」の保険料を商品の種類を問わず集計したものの合計です。
2. 「消滅契約」(死亡・満期等を除く)とは、解約・失効、減額、復活(失効から控除)を集計しています。本文中の消滅契約は全て同じ定義として使用しています。
  3. 消滅率は対年度始保有契約年換算保険料で算出しています。その前年度比欄は、対前年度増減を表示しています。
  4. 7月目・13月目・25月目継続率は平成25年4月から平成26年3月に判明した継続率の累計値を表示しています。(7月目継続率の対象は平成24年7月から平成25年6月に募集した契約、13月目継続率の対象は平成24年1月から平成24年12月に募集した契約、25月目継続率の対象は平成23年1月から平成23年12月に募集した契約です。)
  5. 保有契約年換算保険料の第三分野部分構成比の前年度末比欄は、対前年度末増減を表示しています。

## 2. 収益の状況

### (1) 基礎利益

基礎利益は 269 億円となりました。内訳は以下のとおりです。

#### ①費差損益

費差損益は、保有契約の減少に伴い、前年度に比べ 49 億円減少しました。

#### ②危険差損益

危険差損益は、保有契約の減少に伴い、前年度に比べ 35 億円減少しました。

#### ③逆ざや額

逆ざや額は、利息および配当金等収入の増加、予定利息の減少により、前年度に比べ 92 億円改善しました。

#### 基礎利益の状況

| 区分    | 平成 25 年度 |        | 平成 24 年度 |
|-------|----------|--------|----------|
|       |          | 対前年度増減 |          |
| 基礎利益  | 269 億円   | +6 億円  | 262 億円   |
| 費差損益  | 140 億円   | △49 億円 | 190 億円   |
| 危険差損益 | 840 億円   | △35 億円 | 875 億円   |
| 逆ざや額  | △711 億円  | +92 億円 | △803 億円  |

### (2) 経常利益・当期純剰余

株式残高の削減に伴う有価証券売却益の計上等により、経常利益は、前年度より大幅に増加し、529 億円となりました。その結果、当期純剰余は 498 億円となりました。

#### 経常利益・当期純剰余の状況

| 区分    | 平成 25 年度 |         | 平成 24 年度 |
|-------|----------|---------|----------|
|       |          | 対前年度増減  |          |
| 経常利益  | 529 億円   | +411 億円 | 117 億円   |
| 当期純剰余 | 498 億円   | +371 億円 | 127 億円   |

なお、当期未処理損失は、383 億円減少し、11 億円となりました。

### 3. 財務の状況

#### (1) 有価証券の含み損益

有価証券全体では2,209億円の含み益となりました。国内株式は544億円の含み益、国内債券は1,544億円の含み益となりました。

有価証券の含み損益の状況【一般勘定】(有価証券のうち時価のあるもの)

| 区分       | 平成 25 年度末 |         | 平成 24 年度末 |
|----------|-----------|---------|-----------|
|          |           | 対前年度末増減 |           |
| 有価証券全体   | 2,209 億円  | △55 億円  | 2,264 億円  |
| うち国内株式   | 544 億円    | +208 億円 | 336 億円    |
| うち国内債券   | 1,544 億円  | △328 億円 | 1,872 億円  |
| うち外国証券   | 54 億円     | +77 億円  | △22 億円    |
| うちその他の証券 | 29 億円     | △4 億円   | 34 億円     |

#### (2) ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額

ソルベンシー・マージン比率は、前年度末に比べ73.2ポイント上昇し、569.0%となりました。実質純資産額は、前年度末に比べ445億円増加し、6,143億円となりました。

ソルベンシー・マージン比率の状況

| 区分            | 平成 25 年度末 |         | 平成 24 年度末 |
|---------------|-----------|---------|-----------|
|               |           | 対前年度末増減 |           |
| ソルベンシー・マージン比率 | 569.0%    | +73.2%  | 495.8%    |

実質純資産額の状況

| 区分     | 平成 25 年度末 |         | 平成 24 年度末 |
|--------|-----------|---------|-----------|
|        |           | 対前年度末増減 |           |
| 実質純資産額 | 6,143 億円  | +445 億円 | 5,698 億円  |

以 上